

今週のテーマ 寝坊

体内時計で起きる

令和3年12月15日読売新聞ひろば掲載

新座市立池田小6年
斎藤 遥 11(新座市)

1週間ほど前から、愛用している田覚まし時計のアラームが鳴りません。そのせいで、いつもは午前6時30分に起きていっているのに、最近は7時過ぎに田覚め、若干寝坊気味になつて、とても困っています。

しかしうれしいことに、私は体内時計がしつかりとしているようです。田覚まし時計が鳴らなくとも、母が起こしても、登校時刻に遅れるほどの寝坊はしません。

平日はきちんと起きることができるので、休日は大寝坊をしてもしまうことが多いです。自分で意識していらないのに、平日と休日を使い分けている体内時計はとても不思議です。

自然に起きることができますが、やはり大きな音で起こしてもらえないとして、目覚めません。そこで、クリスマスプレゼントには田覚まし時計を買つてもらおうか、日下検討中です。